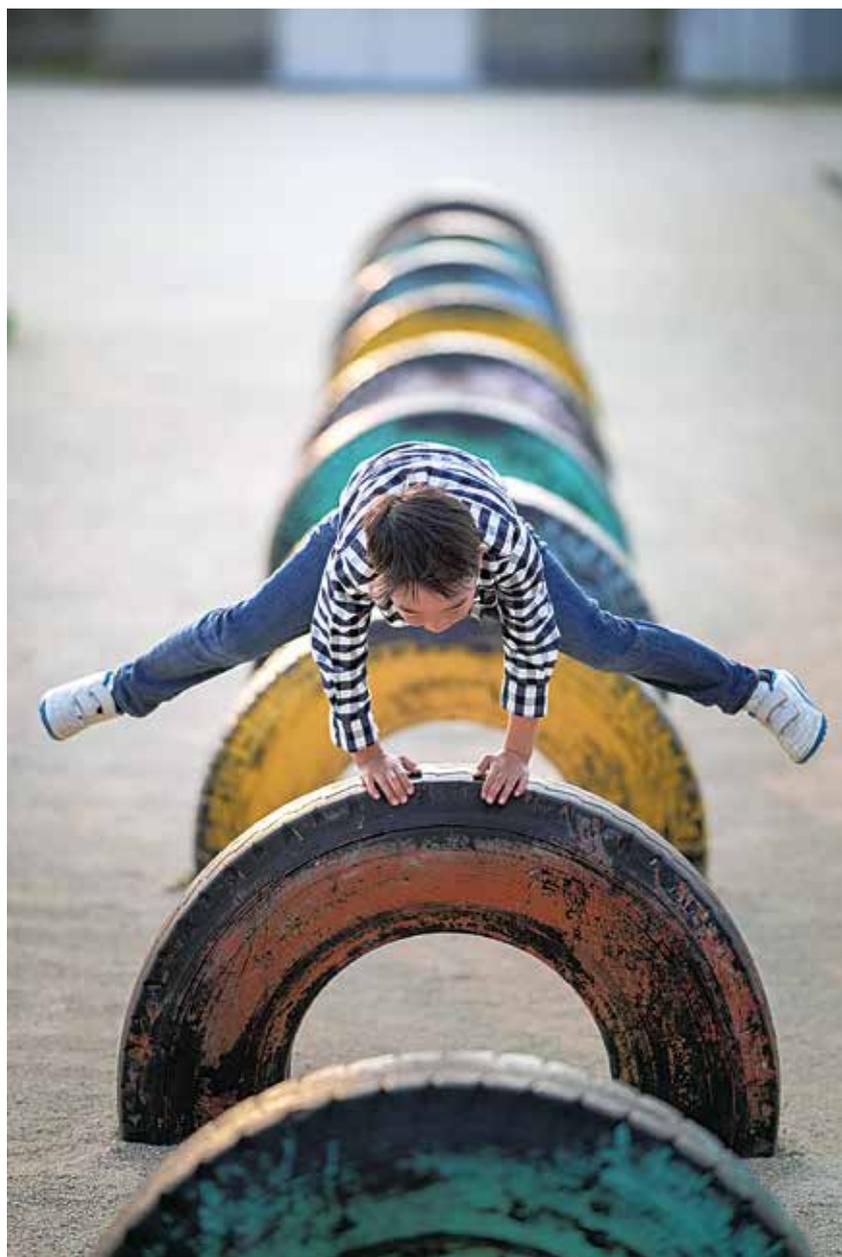




oITA市



2020大分市人権フォトコンテスト 入選作品
「飛翔」

12月4日から10日は「人権週間」です 10

人と地域と伝統を「繋ぐ」 — 消防団 — 2

人と地域と伝統を

「繋ぐ」

消防団

地域と共に、災害に強いまちを育む

消防団の活動は、火災や風水害の対応、地域の安全・安心のための防火パトロール、自主防災組織の訓練指導など多岐にわたります。特に、発生が危惧されている南海トラフ地震をはじめとする大規模災害や木造建築物が多く存在する地域での火災、台風などによる河川の氾濫など、被害が広範囲に及ぶケースの対応に消防団のもつ要員動員力と地域密着力が欠かせません。その地域に住み、その地域を熟知している消防団員だからこそ、避難の際に「誰が手助けを必要としているのか」を把握しているのです。

ところが、近年では過疎化の進行や地域における住民連帯意識の希薄化などによって、消防団員数は減少しており、団員の高齢化も顕著になっています。



そのため、市消防団では団員確保や若い担い手を中心とした人材育成、女性の活躍の場を増やすための対策にも積極的に取り組んでいます。

認知度向上と伝統保存の観点から、令和元年に纏を新調すると同時に、団員からなる「豊後八纏會」を結成し、市内で行われたラグビーワールドカップ2019™日本大会のイベントや大相撲巡業、トリニータホームタウンDAY、出初式で纏振りを披露。伝統の「ラッパ隊」も活躍中です。

次世代の地域防災リーダーの育成として、小・中学生を対象に防火防災の体験教育を行う「かた昼消防団かた昼は、大分弁で半日」を実施しています。市内の賀来で発祥し、昨年で20周年を迎えました。

一般団員と同じ地域の消防団に所属する女性消防団員とは別に、消防団本部付けの「女性分団」も活躍しています。消防は女性にとって体力的・時間的にも「ハードルが高い」と思われがちですが、「女性分団」では災害後方支援や市内全域への救急啓発、防災教育を主に行っています。時間の確保が難しい働く女性や子育て中の女性でも参加しやすい内容となっており、緊急時の応急手当などを知りたい」という女性にオススメです。

地域の安全を守る消防団。年々団員が減る中、大規模災害対策としても消防団の充実と強化は欠かせません。

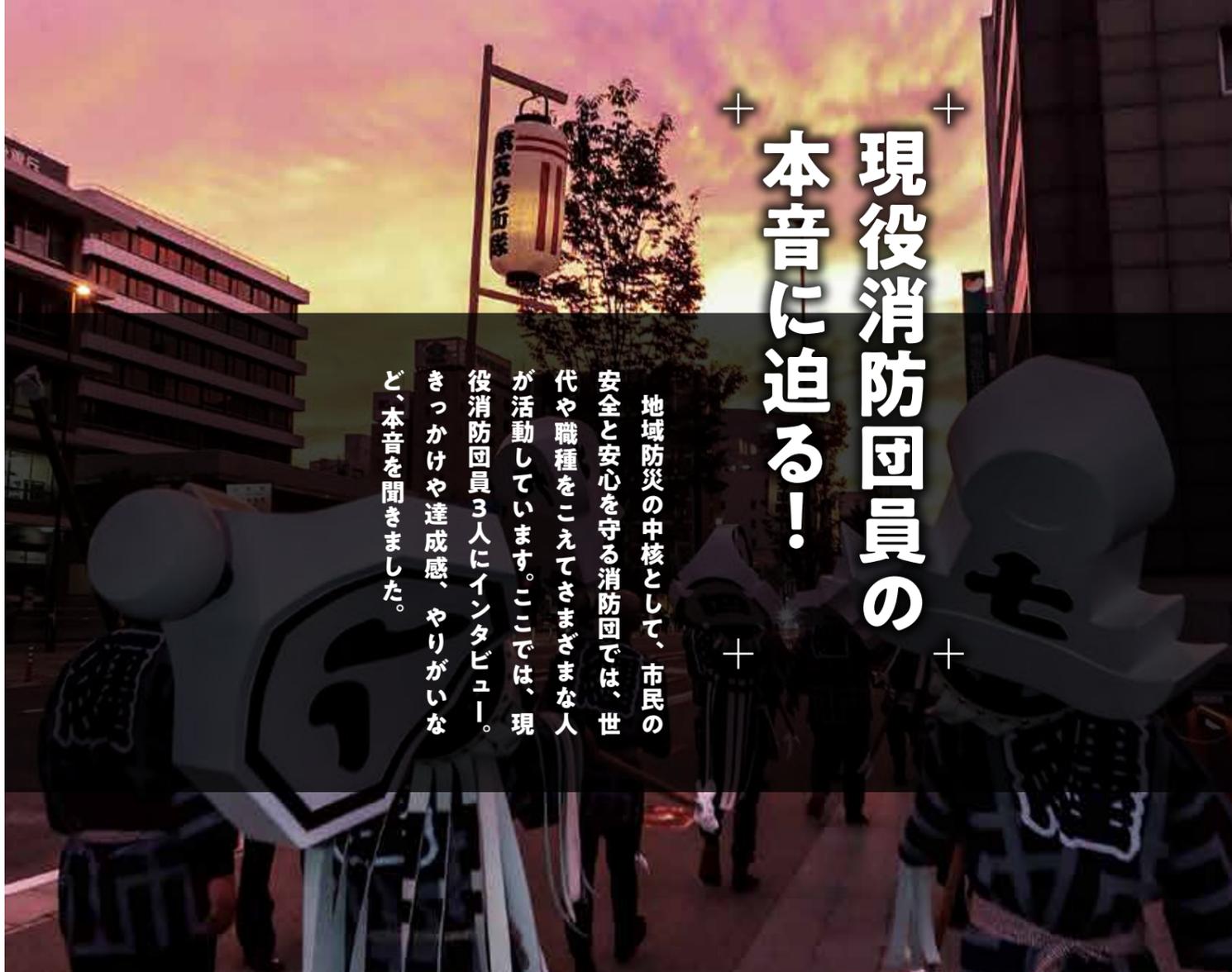
伝統ある活動と今後のビジョン

消防団員は別に本業を持ちながら、有事の際に活動する非常勤の地方公務員。自分たちの地域を災害から守るために技術や知識を高める訓練を行い、地域住民の防災力を高め、災害被害を軽減する一助を担っています。

「頼もしい」というイメージを多くの人もからもたれている消防団。そのルーツは、江戸時代の義勇消防である町火消です。当時の旗印である「纏」は現在も全国各地の消防団に受け継がれていて、上野東照宮で行われたものを起源とする「出初」も消防の仕事始め式として定着し、新年の風物詩として広く知られています。

平成25年には「消防団を中核とした地域防災力の充実強化に関する法律」が制定され、スピード感のある新たな施策展開と地域防災力の強化を目指すことが求められています。そこで、本市では消防団員が主体となつて、中長期的な活動の指針となる将来計画「大分市消防団ビジョン」を策定しました。





現役消防団員の 本音に迫る！

地域防災の中核として、市民の安全と安心を守る消防団では、世代や職種をこえてさまざまな人が活動しています。ここでは、現役消防団員3人にインタビュー。きっかけや達成感、やりがいなど、本音を聞きました。



市消防団 女性分団
河野団員(37歳)
アパレル会社勤務



市消防団 野津原中部分団
中村副分団長(40歳)
畜産業



市消防団 東植田分団
田中団員(22歳)
大分大学学生



「自分の活動を見て、友人が消防団に入団してくれました」と爽やかな笑顔で語る田中さん。

理由は 人それぞれ でも 思いは同じ



「防災の知識が、大切な人の命を守ってくれます」と河野さん。



中村畜産3代目の中村さん。「若い世代が中心となって消防団にもっと活気を！」

「命を守るために」 地域、家族、自分の

東植田分団 田中団員

現役の大学生にして、東植田分団駕野部所属の消防団員として活動している田中さんは、消防団員の父親の影響もあって子どもの頃から防災の分野に興味をもっていたそうです。

災害現場への初出勤は令和2年7月豪雨でした。その当時を田中さんは「何もなければ、一人の大学生としての自分があるだけ。実際に災害現場で活動することで、自分はそのために役立っているんだと実感できました」と振り返ります。また、消防団員として駕野地区の防災部会でも活動し、防災訓練の企画や進行など運営面に携わることもやりがいを感じています。

学生が消防団として1年以上活動したことを市長が認定する「学生消防団活動認定制度」の認定第1号となった田中さん。世代や職種が異なる団員の先輩方とともに活動することで成長し、次世代のオピニオンリーダーとしても期待されています。

野津原中部分団 中村副分団長

家業の中村畜産を継いだ24歳の年は、ちょうど市町合併の年であり、消防団に入



団した年。高校生から小学生まで2男2女のお子さんを育てる中村さんは現在、野津原中部分団の副分団長です。

「地域を一番理解しているのは消防団であるべきです。どの家に誰が住んでいるかなど、地域の情報を団員間で共有することが、適切で迅速な災害対応につながり、被災者と団員の命を守ることに繋がっています」。

中村さんは、地区の「かた昼消防団」でも中心的な役割を担い、「人を助ける」と「自分の命を守る」ことの大切さを子どもたちに教え続けています。近年の団員数減少と平均年齢の上昇、加えて年々甚大化する災害により、消防団員の必要性が増していることから、若い人材の確保を切に訴えています。

「消防団での経験は、人助けだけでなく、自分の身を守るためにも役立ちます。地域

を守り、地域を元気にできる消防団で一緒に活動しませんか？」。

女性分団 河野団員

商業施設で正社員として働きながら、2人のお子さんの子育てにも奮闘中の河野さんは消防団本部付け「女性分団」に所属しています。平成23年に発生した東日本大震災を機に、「家族の身を守るために何か自分にできることはないか」と考えて防災士の資格を取得しました。防災の啓発活動をはじめ、市立の幼稚園を対象とした「わくわく消防教室」の実施など、女性分団の一員として積極的に活動しています。

同じ意識をもった女性団員との出会いや交流で刺激をもらい、スキルアップのモチベーションにもなっていると語る河野さん。「いざというときにAED(自動体外式除細動器)を使えたり、子どもが怪我をしたときに慌てずに応急手当ができたり、その知識を吸収できる場でもあると知ってもらえれば、消防団として活動することは決して難しいことではないと理解していただけたらと思います」。

全国的に女性団員は増加傾向ですが、大分市は増えていないのが現状。昨今の避難所で女性リーダーが求められるなど「女性が女性を守る」重要性を考えなければならぬ時代だからこそ、ぜひ「女性分団」という活躍の場があることを知ってください。

年末夜警

年末年始は火の用心を!

新型コロナウイルス感染症防止対策を講じた上で、年の瀬の火災予防のため、地域の消防団が見回りを行います。

期間：**12月27日(日)～30日(水)**
午後8時～10時の間



団員募集

「かた昼消防団員」も募集しています!

「かた昼消防団」とは、小・中学生が消防や防災に関するさまざまな体験を行うことで、防災の知識や技術、自助や共助の精神を身につけ、将来的に地域の防災力を高める人材となるよう、消防団が中心となって育成する取り組みです。

現在、市内8地域※にて取り組みが行われています。入団したい人や実施を希望する地域がありましたら、お住まいの地域の消防団員または市消防局総務課 ☎532-2188 まで連絡をお願いします。



※2年12月現在の実施地域：桃園、高田、吉野、賀来、大在、小佐井、本神崎、野津原

大分市消防団 豊後八幡宮



お住まいの地域に関連する消防団の手ぬぐいをプレゼントします。

※市外からのご応募の場合は、9種類のうちどれか一つをプレゼントします

- 応募方法
郵便はがきに必要な事項を記入の上、下記の宛先まで郵送ください。
※お一人様はがき1枚で1口までの応募とさせていただきます。
※はがきに記載不備があると無効となりますのでご注意ください。
- 宛先
〒870-0044 大分市舞鶴町一丁目1-1
消防局総務課 消防団手ぬぐいプレゼント係
- 必要事項
① 氏名(フリガナ) ② 郵便番号 ③ 住所 ④ 電話番号 ⑤ 性別 ⑥ 年齢
⑦ 質問1：今回の記事に関するご感想をお聞かせください。
⑧ 質問2：今後の消防団に期待したいことをお聞かせください。
- 応募受付期間
12月1日(火)～28日(月)〈当日消印有効〉
- 当選者発表
厳正な抽選の上、当選者を決定します。当選者の発表は、発送をもって代えさせていただきます。

抽選で100人!



注意事項
※お預かりした個人情報が発送目的の他に、重複当選を防止するための確認に使用させていただく場合がございます。
※抽選結果等に関するお問い合わせはご遠慮願います。

SNSでも消防団手ぬぐいをプレゼント!

市公式 Facebook、Twitter、Instagram でも消防団手ぬぐいプレゼント企画を実施中です。詳しくは、市ホームページをご覧ください。

市ホームページはこちら▶



大分市消防団員 大募集中!

市消防団に入団するには、お住まいの地域の消防団員に相談するか、市消防局総務課 ☎532-2188 まで連絡をお願いします。



おしえて! 大分市消防団



活動

Q 消防団って何?

A 消防団は、消防署と同じく、火事や災害への対応、予防啓発活動等を行う、消防組織法に基づいた消防組織です。

Q 消防団と消防署ってどう違うの?

A 消防署は、消防職員が常時消防業務に従事しているのに対し、消防団は日ごろ各々の職業(会社員・自営業等)に従事し、災害時には消防団員としてその対応に当たるのが一番の違いです。

Q 消防団員は市内にどれくらいいるの?

A 市内では約2,150人が地域のために活動しています。

Q 火事や災害が起きたら、消防団はどんな活動をするの?

A 消防職員と協力して消火活動を行うだけでなく、例えば風水害の場合、水位の警戒や土のう積み、避難誘導広報などさまざまな災害対応を行います。

Q 災害対応以外にも活動はあるの?

A 災害対応のための訓練や研修、機材の整備点検、火災予防広報など、災害時以外にも地域のための活動を行っています。

Q 訓練等はいつ行っているの?

A 消防団員は、仕事が休みの日や、仕事の終わった後などに集まって訓練等を行っています。

入団

Q 誰でも消防団に入団できるの?

A 18歳から65歳までの健康な人で、市内に居住または通勤通学していれば入団できます。

Q 女性でも入団できるの?

A もちろん可能です。消防団の活動には、女性が活躍できる場も多く、今後もますます必要とされます。市では、一般的な地域防災のための活動を行う消防団と、救命講習や子どもへの啓発活動を行う女性分団のどちらかを選択することができます。

Q 学生でも入団できるの?

A もちろん可能です。消防団は地域社会を知る上で有効な手段ですので、多くの学生(大学・短期大学・専門学校などに在籍する18歳以上の人)の参加をお待ちしています。

Q 報酬は支給されるの?

A 消防団員には市から年額報酬(階級が「団員」の場合36,500円)、出勤した際の手当(1回当たり2,600円～3,600円)などが支給されます。また、一定期間以上勤務して退団された際には、退職報償金(5年以上勤続で約200,000円)が支給されます。また、消防団活動に必要な被服が貸与されます。

Q 活動中にけがをしたら?

A 消防団活動中に負傷した場合は、公務災害として補償されます。また、日本消防協会の福祉共済制度により、公務の内外を問わず、死亡や負傷、疾病による入院に対して見舞金が支払われます。



愛媛・大分両県の自治体同士でお互いの地域の魅力を紹介し合う取り組みを行っています。豊予海峡を挟んだ海の方こうに目を向けてみましょう！（次号は大洲市です）

愛媛県八幡浜市です！

愛媛県の南西部、佐田岬半島の付け根に位置する温暖で自然豊かな港町です。四国の西の玄関口として九州との間に1日20往復のフェリーが行き交います。



八幡浜ってどんなところ？

全国屈指のかんきつ産地であり、ブランドみかんを筆頭に品質・生産量ともに全国トップクラスを誇ります。豊かな漁場に恵まれ、漁業も盛んで、四国有数の水揚げを誇る魚市場からは全国各地に新鮮な魚が出荷されています。最近「ちゃんぽんのまち」、「マウンテンバイクの聖地」としても注目され、「世界マーメイド大会」や「黒い商店街」も話題を呼んでいます。都市機能が集約された「コンパクトなまち」で住みやすさも魅力のひとつです。

海・山・ひと 活気あふれる港まち八幡浜



・人口：32,703人
(令和2年9月末現在)
・面積：132.68km²

八幡浜ちゃんぽん PRキャラクター はまぽん



八幡浜は歴史ある町なの？

八幡浜という地名は養老年間からあり、その由来ともなった市中心部の八幡神社は1300年以上の歴史があります。明治期に愛媛県下最大の商都として「伊予の大版」と謳われるほど栄えた八幡浜地区には往時の面影を残す建物が多く存在し、保内地区にも「赤レンガ倉庫」や「白石和太郎洋館」など、近代の繁栄をしのばせる町並みが残されています。また、現在も利用されている国重要文化財の「日土小学校」をはじめ、近代モダニズム建造物も多く残っています。



八幡浜の特産品って何？

空と海と段々畑の石垣の反射、3つの太陽の恵みを浴びて栽培される「日の丸」「真穴」「川上」などブランドみかんは全国にその名を轟かせています。最近では高級かんきつなどの栽培、ジュースやマーメイドなど加工品の製造も盛んにおこなわれています。魚市場に隣接した道の駅「八幡浜みなと」では、毎日、新鮮な魚が直売されています。また、豊富な種類の魚を利用した「じゃこ天」や「かまぼこ」などの練物製品は八幡浜みやげとして喜ばれています。黄金色のスープが特徴の「八幡浜ちゃんぽん」は、ソルフードとして今も昔も市民に愛され続けています。

【お問い合わせ】八幡浜市政策推進課 ☎0894-22-3111 (内線1343)

※上記の記事は八幡浜市が作成しました。内容の詳細については八幡浜市政策推進課までお問い合わせください。

手話でひろがる共生社会

「大分市こころをつなぐ手話言語条例」について

耳の聞こえる人が音声を使って会話をすると日本語や英語と同じように、手話は手指や体の動き、顔の表情を使って視覚的に表現する言語です。

すべての市民が、手話やろう者に対する理解を深めるとともに、障がいのある無に問わず、共に支えあひながら安心して暮らせる大分市を目指して、令和2年9月に「大分市こころをつなぐ手話言語条例」を制定しました。

【基本理念】 手話及びろう者に対する理解の増進並びに手話の普及に係る施策は、ろう者とう者以外の者が互いに人格及び個性を尊重し合うことを基本に行う。
【市の責務】 手話の理解及び普及を図り、手話を必要とする人が手話を使用しやすい環境を整備するため、必要な施策を推進する。
【市民の役割・事業者の役割】 市の施策に協力するように努める。
【施策の推進】 ①学校等をはじめ、様々な場において手話を学び、ろう者に対する理解を深める機会の確保②手話による情報の発信及び取得③手話による意思疎通の支援④手話技術を持つ人材の養成⑤聴覚に障がいのある児童及びその保護者等に対する有益な情報の提供や手話の習得の支援

※大分市こころをつなぐ手話言語条例の全文は、市ホームページに掲載しております。

手話を知ろう！手話を学ぼう！



おはよう
こめかみにあてた右手こぶしをあご辺りまで下ろしながら軽くおじぎをする



こんにちは
右手2指を重ねて、額の中央にあてながら軽くおじぎをする



ありがとう
左手の甲に、小指側を直角にのせた右手を上げながら軽くおじぎをする



手話
両手の人差し指を左右に向けて上下に置き、垂直に交互に回す

（顔の表情も手話の一部です。気持ちを込めて表現しましょう。）

障害福祉課 ☎537・5785



大分市LINE公式アカウントにご登録を！

スマートフォン等で利用するコミュニケーションアプリ「LINE」に大分市の公式アカウントを開設しました。友だち登録することで、市から防災情報やイベント情報などのメッセージを受け取ることや、トーク画面から「ごみの分け方・出し方」などの情報にすぐにアクセスできるようになります。お手持ちのスマートフォンで左記の2次元コードをスキャンして、友だち登録をお願いします。



▲友だち登録はこちら

広聴広報課 ☎537-5601



変えていくこと 変わらずにいること ～心の距離を空けないで～

新しい生活様式など、私たちの暮らしは大きく変わりました。

しかし、助けあい、支えあう心は、忘れてはいけません。

身体的な距離を空けても、“心の距離”は広がらないように

お互いを思いやる気持ちを持つことが私たち一人ひとりに求められています。

12月4日から10日は「人権週間」です

1948年(昭和23年)12月10日に第3回国連総会で「世界人権宣言」が採択されたことを記念して、国際連合は12月10日を「世界人権デー」と定めています。我が国では、「世界人権デー」を最終日とする12月4日から10日を「人権週間」と定め、広く国民に人権意識の普及・高揚を図っています。

本市においても人権週間の取組として、さまざまな行事を計画しています。この機会に、皆さんも各種行事に参加してみませんか。

おおいた人権フェスティバル2020

●人権ポスター展

期間/11月28日(出)～12月10日(休)
場所/JCOMホルトホール大分 エントランスホール
※2019年人権作品コンクール入選作品です。

●人権講演会(入場無料・手話通訳あり)

日時/12月6日(日) 午前10時～11時30分
場所/大分南部公民館
講師/きむぎかん氏
演題/「人の値打ちくたまちゃんとはるちゃん」(一人芝居) 定員/200人(当日先着順)
※参加は中学生以上でお願いします。
※無料託児あり(託児希望者は要事前連絡)
※午前9時30分から大分南部地区で募集した人権標語の表彰式を行います。

人権週間関連行事

●人権パネル特別展

期間/11月6日(金)～12月10日(休)
場所/人権啓発センター(ヒューレおおいた)
内容/Light Up Blue@「100年の樹」2020作品展

●2020大分市人権フォトコンテスト入選作品展

期間/11月28日(出)～12月10日(休)
場所/JCOMホルトホール大分 エントランスホール
期間/12月11日(金)～27日(日)
場所/人権啓発センター(ヒューレおおいた)

●人権啓発街頭活動

日時/12月1日(火) 午前11時15分～
場所/市内中心部
内容/啓発物品・啓発チラシの配布

●無料人権相談

日時/12月2日(水) ※毎月第1水曜日
午前10時～正午、午後1時～3時
場所/人権啓発センター(ヒューレおおいた)

●各地区公民館の人権講座など

大在公民館
日時/12月4日(金) 午前9時45分～11時30分
内容/人権教育講演会「若者の立場からみえる部落差別」
大分中央公民館
日時/12月5日(土) 午前10時～正午
内容/人権・同和問題専門講座「人権とは」
大南公民館
日時/12月5日(土) 午後1時～3時
内容/人権講演会「高齢者の人権」元気なうちの『終活』
大分東部公民館
日時/12月5日(土) 午後2時～3時30分
内容/人権講演会「あーよかったな あなたがいて つながりと感動を合言葉に」
鶴崎公民館
日時/12月8日(火) 午前10時～正午
内容/人権・同和問題専門講座「差別をなくすのは誰!?」
～そっとしておいても差別はなくなる～

●南大分公民館

日時/12月9日(水) 午前10時～正午
内容/人権・同和問題専門講座「部落差別解消について考える」
～いのち・つながる・つなぐ～

●大分西部公民館

日時/12月10日(木) 午前10時～11時
場所/旭町文化センター
内容/暮らしの中の人権講座「部落差別は『つくられたもの』です」部落差別の歴史を教科書から～

●種田公民館

日時/12月10日(木) 午前10時～11時30分
内容/人権・同和問題専門講座「それって本当? フェイクじゃ ないの? 歴史から学ぶ人権」

●野津原公民館

日時/12月10日(木) 午前10時～11時30分
内容/人権・同和問題専門講座「本当に『関係ない』の?」
～差別のない社会を創るためには～

●明治野公民館

日時/12月10日(木) 午前10時～正午
内容/人権・同和問題専門講座
「今、わたしたちに求められているのは…」
～部落差別解消推進法から考える～

お問い合わせ

人権・同和対策課 ☎537・5618



第59回「福田平八郎賞」
第52回「朝倉文夫賞」 小・中学校、
特別支援学校 版画・彫塑展 **無料**

■日時:12月4日(金)~13日(日) 午前10時~午後7時(入館は午後6時30分まで)
■場所・☎ 市美術館(☎554-5800)

第4回おおいたNPO博 **無料**

■日時:12月13日(日) 午前10時~午後3時
■場所:お部屋ラボ 祝祭の広場
☎ ライフパル(☎573-3770)

第14回大分市ふるさとコンサート

■日時:3年2月14日(日) 午後2時~4時(午後1時15分開場)
■場所:コンパルホール1階 文化ホール
■料金:1,000円(全席自由) ※チケットは12月1日(火)午前10時からトキハ会館、あけのアクロスタウン、チケットぴあ(Pコード:189-279)で販売します。

☎ 文化振興課(☎537-5663) 



05 講座&教室

今こそテレワーク！
導入方法まるわかりセミナー
～働き方の発想転換～ **無料**

■日時:12月8日(火) 午後1時30分~4時30分
■場所:J:COM ホルトホール大分3階 302・303会議室
■講師:有田 武人氏 <パーソルプロセス&テクノロジー(株)ほか>
■対象:テレワークの活用について関心がある事業所
■定員:70人(先着順)
■申込み・☎ 電話で、12月7日(月)正午までに商工労政課(☎537-5964)へ。

04 イベント

南蛮BVNGO交流館
12月のイベント **無料**

◎大友氏館跡庭園 ミニクイズラリー
■日時:12月5日(土)・19日(日) 午前10時~午後4時
◎鉄砲おさめ 納射会
■日時:12月19日(土) 午後2時~3時
☎ 場所:大友氏館跡庭園(顕徳町三丁目)
☎ 文化財課(☎537-5682)

どこでもコンサート
in佐賀県公民館 **無料**

■日時:12月10日(休) 午後6時30分~7時10分(午後6時開場)
■出演:クラリネット デュオ ポム(松林 紗代、倉堀 翔)
☎ 文化振興課(☎537-5663)

人形劇「おむすびころりん」 **無料**

■日時:12月26日(土) 午後2時~3時(午後1時30分開場)
■場所:コンパルホール3階 多目的ホール
■定員:100人(先着順・要整理券)
■その他:整理券は12月1日(火)から、市民図書館2階中央カウンターとコンパルホール分館で配布します。
☎ 市民図書館(☎576-8241)

「今昔響舞」
梅川杏ノ介×匹田大智

■日時:3年2月20日(土) 午後1時~(正午開場)
■場所:平和市民公園能楽堂(牧緑町)
■料金:S席...4,400円、A席...3,850円(いずれも当日券は500円増) ※チケットは12月1日(火)から平和市民公園能楽堂、トキハプレイガイド(☎538-3111)、ローソンチケット(Lコード:82495)で販売します。
☎ 平和市民公園能楽堂(☎551-5511)



03 募集

再生家具と再生自転車の
抽選申込を募集します **無料**

粗大ごみとして出されたタンスやテーブルなどの家具と自転車を、修理や塗装などで再生して譲渡します。
■対象:市内または由布市に居住する18歳以上の人
■抽選方法:当分の間、抽選会は開催せず、大分エコライフプラザ事務局にて抽選します。 ※当選者には同事務局から電話で連絡します。
■その他:自転車については、引き渡し時に防犯登録料600円が必要です。
■申込み・☎ 電話申込みはできません。12月6日(日)正午までに、直接、大分エコライフプラザ(☎588-1410)へ。

「男女共同参画」をテーマにした
川柳コンテスト作品を募集

■募集期間:3年1月31日(日)まで
■その他・☎ 入賞者には記念品を贈呈します(学生の部と一般の部あり)。応募方法など詳しくは、市ホームページをご覧ください。男女共同参画センター(たびねす)(☎574-5577)へ。

未来自分創造資金の
奨学生募集

3年4月に高等学校、高等専門学校などに進学する生徒に奨学資金を給付します。
■定員:新1年生70人(予定)
■給付額:入学・卒業時...各10万円、2・3年生進級時...各5万円
■対象:次のすべての条件を満たす人
●保護者が市内に住所を有していること ●学業・人物ともに優秀で、経済的理由により修学が困難な人 ●市奨学資金および市緊急採用奨学資金との併用をしない人 ●2年度の市民税の所得割額が年額5万1,300円未満の世帯
■申込み・☎ 学校教育課(第2庁舎4階)に備え付けの願書、推薦調書(市ホームページでダウンロード可)、その他必要書類を、直接、12月15日(火)~3年2月1日(月)に同課(☎537-5903)へ。

門松カードを配布しています

■配布期間:12月1日(火)~28日(月)
■配布場所:公園緑地課(本庁舎7階)、各支所、各地区公民館(大分中央・大分東部・大分西部・大分南部・南大分・鶴崎・大南・植田・明治明野・大在・坂ノ市・佐賀関・野津原)、コンパルホール1階受付、J:COM ホルトホール大分1階総合受付
☎ 公園緑地課(☎537-5975)



2年度新規請求分の
年金生活者支援給付金の支給が
始まります

10月中にはがきタイプの請求書を日本年金機構に提出(必着)し、新たに年金生活者支援給付金の支給が決定した人は、12月15日(火)に8月~11月(4カ月分)の年金生活者支援給付金が振り込まれます。なお、11月以降に請求書を提出した人は3年1月以降に振り込まれます。
☎ 国民年金室(☎537-5617)

あなたが支える市民活動
応援事業(1%応援事業)
説明会を開催します

■日時:12月25日(金) 午後2時~4時(午後1時30分開場)
■場所:コンパルホール3階 多目的ホール
■対象:ボランティア団体、NPO法人、まちづくりグループなどの市民活動団体
☎ 市民協働推進課(☎537-7251)

02 送付と振込

ひとり親家庭等医療証などを
郵送しました

ひとり親家庭等医療証の更新申請をした人に、新しい医療証を11月20日に送付しました。また、所得超過などにより、助成対象外となる人には、更新申請却下通知書を送付しました。
更新申請をした人で、医療証または却下通知書が届いていない場合は、連絡してください。
☎ 子育て支援課(☎537-5796)

登録型本人通知制度を
ご利用ください

本人通知制度とは、戸籍や住民票などの証明書を本人の代理人や第三者に交付したとき、本人へ通知するものです。本人通知により、不正請求の早期発見や抑止につながります。
市の住民基本台帳や戸籍に記載されている人であればこの制度を利用できますが、事前登録が必要です。なお、同一世帯でまとめて登録申請をすることもできます。
■申請場所:市民課(本庁舎1階)、各支所、旭町文化センター、人権啓発センター(ヒューレおおいた)(J:COM ホルトホール大分1階)、各地区公民館 ※郵送も可
■その他:申請方法や申請に必要なものなど詳しくは、市ホームページをご覧ください。市民課(☎537-5615)へ。

みんなで節電2020(冬)

12月1日(火)~3年3月31日(火)は、冬の節電キャンペーン期間です。身近なことから節電に取り組みましょう。
☎ 環境対策課(☎537-5758)

12月3日(木)~9日(水)は
「障害者週間」です

「障害者差別解消法」では、すべての国民が障がいの有無によって分け隔てることなく、相互に人格と個性を尊重し合いながら共生する社会の実現を目指しています。
障がいのある人もない人も、自分らしい生活を送るためには、地域で共に暮らす皆さんの理解と協力が必要です。この機会に、互いを思いやる心の大切さについて考えてみませんか。
☎ 障害福祉課(☎537-5785)

椎茸ほだ木の造成費用を
助成します

■補助対象者:市内に住所または所在地を有する原木シイタケ生産者
■補助対象:3万駒を超える分
■補助金額:種駒1個につき1円
■受付期間:3年1月6日(火)~27日(水)
■その他・☎ 購入後の受け付けはできません。補助条件や申請方法など詳しくは、林業水産課(本庁舎8階 ☎537-5783)へ。

01 お知らせ

市民課からのお知らせ
(☎537-5615)

◎市内に設置している証明書自動交付機は12月28日(月)で運用を終了します
◎利用時に必要であった印鑑登録証は、運用終了後も引き続き大切に保管してください
窓口で印鑑登録証明書を取得する際や改印時に必要です。
◎証明書コンビニ交付サービスをご利用ください
コンビニエンスストア等に設置されているマルチコピー機で住民票の写しなどの証明書を取得できます。なお、利用にはマイナンバーカードが必要です。詳しくは、市ホームページをご覧ください。
◎証明書コンビニ交付サービスを一時休止します
システムメンテナンスに伴い、一時休止します。
■休止日時:12月4日(金)午後11時~7日(月)午前6時30分



国保年金課からのお知らせ
(☎537-5738)

◎国民健康保険税および後期高齢者医療保険料の年末における各支所・各連絡所での窓口納付には納付書が必要です
国民健康保険税および後期高齢者医療保険料を12月21日(月)~28日(月)に、各支所・各連絡所の窓口で支払う場合、納付書の持参が必要となります。納付書がお手元ない場合は、事前に同課へご連絡ください。
◎高額療養費の申請をお忘れなく
病院などの医療機関で支払った1カ月(月の1日から末日まで)の医療費(保険診療費分が対象)が自己負担額を超えた場合、その超えた額が高額療養費として支給されます。対象となる人は、申請してください。なお、医療費が高額になることが予想される場合は、「限度額適用認定証」をご利用ください。

07 市報クイズ

○に入る言葉は何か？ヒントは、この市報の中にあります！

今号の特集のタイトルは？
人と地域と伝統を「繋ぐ」○○○

- 応募方法
はがきに、答え、住所、氏名、年齢、電話番号、市報の感想を記入し、12月15日(火)〈消印有効〉までに広聴広報課(〒870-8504 荷揚町2-31 ☎537-5713)へ。正解者の中から抽選で、市美術館「リサ・ラーソン展 創作と出会いをめぐる旅」ペアチケットを3人にプレゼントします。
※当選者の発表は、発送をもって代えさせていただきます。

11月1日号「市報クイズ」の答え

第2期いきいき健康大分市民21
中間評価(平成28年調査)によると、朝食をほぼ毎日食べる人の割合は？
「8②.⑨」%

08 善意の泉 敬称略

善意の寄付が相次いでおります。
お礼申し上げます。

- ◎市へ
 - 公益財団法人 TOSみどり森・守財団
 - 鶴崎臨海ライオンズクラブ
 - 茶道裏千家 さざんかの会
- ◎社会福祉協議会へ
篤志寄付
 - 宮崎恵美子(寒田北町)
- 香典返し寄付
 - 大分地区 向井一美(津守)/佐藤順子(三ヶ田町)
 - 鶴崎地区 池永勝己(丸亀)/上野丈二(三佐)
 - 大在地区 法華津圭子(政所)
 - 坂ノ市地区 川尻環(坂ノ市)/上田徳太郎(一木)
 - 大南地区 富来真弓(判田台南)
 - 植田地区 堤妙子(富士見が丘西)/清水勝(萌葱台)
 - 佐賀関地区 出田幸二(白木)/後藤寛(一尺屋)/小野純一(馬場)
 - 野津原地区 甲斐一之(竹矢)
 - 市外 竹中一長(宇佐市)/工藤聖二(日田市)

以上10月15日受付分まで

いじめに関する相談を してみませんか？

無料

- 日時:12月19日(土)、3年1月23日(土) 午後1時~3時
- 場所:コンパルホール4階 404会議室
- (一社) いじめから子供を守ろうネットワーク大分 山田 (☎090-7475-7449)

「放送大学」3年度4月 入学生募集

- 出願期間:①3年2月28日(日)まで、②3年3月1日(月)~16日(火)
- 申込み・■ 放送大学大分学習センター(☎0977-67-1191)へ。

3年版 おんせん県おおいた 県民手帳を販売しています

- 定価:700円(税込)
- 販売場所:市役所本庁舎3階総務課、市役所地下1階コンビニエンスストア、各支所など
- 販売期間:3年1月末まで
- 県統計協会(☎506-2462)

新年祝賀互礼会

◎3年1月4日(月)

地区	時間	場所	申込期限	申込み・■
大分	午前11時30分~	レンブラントホテル大分2階 二豊の間	12月3日(木)	新年祝賀互礼会事務局(市長室) (☎537-5600)

□受付日時:月~金曜日 午前9時~正午、午後1時~5時
※会費など詳細は、お問い合わせください。当日申込みはできません。

2020おおいた 冬の就職フェア

無料

- 日時:12月29日(火) 午前10時30分~午後3時
- 場所:レンブラントホテル大分2階「二豊の間」・「地階会議室」(田室町)
- 内容:企業面談会、企業プレゼン、個別相談コーナー
- 対象:UIターン希望者、3年3月大学等卒業予定者、35歳未満の若年求職者、インターンシップ情報を希望する学生 ※保護者も可
- その他:事前予約優先。詳しくは、「おおいたde就職するねっと」ウェブサイトをご覧ください。
- (公財) 県総合雇用推進協会 (☎532-8486)

献血にご協力を

冬期は輸血用血液が不足しますが、今期は特に新型コロナウイルス感染拡大による献血量の減少が危惧されます。一人でも多くの市民の皆さんの献血へのご協力をお願いします。
■ 県赤十字血液センター (☎547-1154)

都市計画変更の案を 縦覧します

- 内容:大分都市計画区域マスタープラン、大分都市計画市街化区域および市街化調整区域の変更
- 縦覧期間:12月7日(月)~21日(月)
- 縦覧場所:県都市・まちづくり推進課、市都市計画課
- その他:■ 計画案に意見のある人は、縦覧期間内に県都市・まちづくり推進課(☎506-4647)へ意見書を提出することができます。

ハラスメント 集中労働相談

無料

- 日時:12月13日(日) 午前9時~午後6時 12月14日(月)・15日(火) 午前8時30分~午後8時
- 場所:県雇用労働政策課(本館7階)
- 相談内容:さまざまなハラスメントや長時間労働など労働問題全般
- 相談員:県労政・相談情報センター職員
- その他:■ 電話による相談は、県労政・相談情報センター(固定電話専用フリーダイヤル(☎0120-601-540)または携帯電話・スマートフォン専用ダイヤル(☎532-3040))へ。

成年後見制度・終活を 上手に利用する講座

無料

- 日時:3年1月23日・30日、2月13日・20日(土曜日・全4回) 午前10時~午後4時20分
- 場所:県総合社会福祉会館(大津町二丁目)
- 定員:20人(先着順)
- 申込み・■ 電話で、12月25日(金)までにNPO法人市民後見ささえあい徳林(☎090-8395-5344)へ。

母子家庭等就業・ 自立支援センターを ご利用ください

無料

- 母子家庭の母などを対象に、専門の支援員が就労相談や職業紹介を行っています。
- 受付日時:月~金曜日(祝日を除く)、日曜日 午前8時30分~午後6時 ※月・日曜日は午後5時まで
- 場所:■ 母子家庭等就業・自立支援センター(県総合社会福祉会館3階〈大津町二丁目〉 ☎552-3313)

若年者向け就労応援セミナー 無料

- 日時:12月17日(木) 午前10時~正午(午前9時45分受付開始)
- 場所:J:COM ホルトホール大分4階408会議室
- 演題:コロナ禍の今、仕事の縁(円)を結ぶ~求められる人物像が「伝わる」ために~
- 講師:西村 慶治氏(特定社会保険労務士・キャリアコンサルタント)
- 対象:市内に居住または市内の事業所に就労を希望する、おおむね50歳未満の若年求職者 ※その家族も可
- 定員:20人(先着順)
- 申込み・■ 電話で、12月15日(火)までに商工労働課(☎537-5964)へ。

第3回消費生活プチセミナー 「親子LED工作教室」

- 日時:12月26日(土) 午前10時~正午、午後1時30分~3時30分
- 対象:市内に居住する小学生とその保護者
- 定員:各10組(先着順)
- 参加料:1組1,000円
- 申込み・場所:■ 電話で、12月1日(火)からライファル(☎573-3770)へ。

06 街のホット情報

ハッピーファミリー応援教室 無料

- ①プレママ・プレパパスクール
 - 日時:12月12日(土) 午後1時~4時
 - 内容:妊娠期の心身の変化と過ごし方、新生児の育児講座、妊婦体験、沐浴実習など
 - 対象:初妊婦とその夫
- ②親子スキップ教室
 - 日時:12月12日(土) 午後1時30分~4時
 - 内容:ベビーマッサージなど
 - 対象:生後3~5カ月児とその父母
- ③孫育て応援教室
 - 日時:3年1月9日(土) 午後1時~4時
 - 内容:昔と今の子育ての違い、沐浴のさせ方、子どもの事故と対処法など
 - 場所:①②植田市民行政センター ③いきいき健康館(大手町)
 - 定員:①8組 ②12組 ③25人(いずれも先着順)
 - 申込み・■ 電話で、12月2日(水)から県助産師会(☎534-0753)へ。

05 講座&教室

第14回ふれあい歴史体験 「和風作り」

- 日時:12月12日(土) 午前9時30分~、午後2時~
- 定員:各20人(先着順)
- 参加料:270円(材料費)
- 申込み・場所:■ 電話で、12月3日(木)から歴史資料館(大字国分 ☎549-0880)へ。

アートプラザワークショップ 「イヤースタンドをつくろう！」

- 日時:12月12日(土) 午前10時~12時、午後2時~4時
- 定員:各6人(多数時は抽選)
- 参加料:1,000円(材料費)
- 申込み・場所:■ 電話で、12月7日(月)午後6時までにアートプラザ(☎538-5000)へ。



『産学連携講座』 ~新しい時代を生き残るための ヒント~

- 日時:3年1月14日・21日・28日、2月4日(木曜日・全4回) 午後6時30分~8時20分
- 講師:日本文理大学教員
- 定員:20人(先着順)
- 受講料:200円(資料代)
- 申込み・場所:■ 産学活性化プラザ(J:COM ホルトホール大分2階)に備え付けの申込書(市ホームページでダウンロードも可)に記入し、12月1日(火)~3年1月8日(金)に同プラザ(☎576-8879)へ。

DV防止啓発講演会 無料

- 日時:3年1月15日(金) 午後1時30分~3時
- 場所:コンパルホール4階 400会議室
- 講師:原 健一氏(支援コーディネーター)
- 定員:100人(先着順)
- 申込み・■ 電話で、12月28日(月)までに中央子ども家庭支援センター(☎537-5666)へ。

イベントカレンダー 12月

■市報に掲載している情報は変更・中止になる場合があります。

詳しくは、市ホームページをご覧ください。

「大気汚染防止推進月間」です

重ね着するなど工夫して暖房器具の使用を控えたり、エコドライブの実践や自転車・公共交通機関を利用するなどして、大気環境の保全を心掛けましょう。

月	火	水	木	金	土	日
mon.	tue.	wed.	thu.	fri.	sat.	sun.
11/30	12/1	2	3	4	5	6
				<p>⑬第59回「福田平八郎賞」第52回「朝倉文夫賞」小・中学校、特別支援学校 図画・彫塑展 (～13日)</p> <p>⑭ちびっこ工作ルーム てとてとて 午後1時～3時 市美術 ☎554-5800</p> <p>⑮秋から冬の星空散歩 (～6日) 午後6時30分～10時</p>	<p>⑯大友氏館跡庭園 ミニクイズラリー</p> 	<p>⑰おもちゃ病院 午前10時～午後3時 ライフ ☎090-7459-0915</p> <p>⑱大分トリニータ 対 ベガルタ仙台 午後2時～ 観通ド</p>
7	8	9	10	11	12	13
<p>⑲第1月曜日は美術館で楽しもう！ 午前10時～正午、午後1時～3時 市美術 ☎554-5800</p>	<p>どこでもコンサート出演</p>  <p>松林 紗代</p>  <p>倉堀 翔</p>		<p>⑳どこでもコンサート in 佐賀関公民館</p>	<p>㉑すばるをみよう 午後6時30分～10時</p>	<p>㉒大分トリニータ 対 北海道コンサドーレ札幌 午後3時～ 観通ド</p> <p>㉓流れ星に願いを！ ふたご座流星群観測会 (～13日) 午後6時30分～10時</p>	<p>㉔バサジィ大分 対 Y.S.C.C. 横浜 午前11時～ 3977</p> <p>㉕第4回おおいたNPO博</p>
14	15	16	17	18	19	20
<p>12月9日(水)～18日(金)は「おおいた冬の事故ゼロ運動」が実施されます 12月10日(木)～16日(水)は「北朝鮮人権侵害問題啓発週間」です 北朝鮮当局による拉致問題などの人権問題について、関心と認識を深めましょう。</p>			<p>㉖ふない天神町ごえん市 午前11時～午後1時 (売り切れ次第終了) コンパル ☎538-3700</p>	<p>㉗しずみゆくはくちょう座をみよう 午後6時30分～10時</p>	<p>㉘大友氏館跡庭園ミニクイズラリー、鉄砲おさめ納射会 ⑲ようこそ、冬の大三角！ (～20日) 午後6時30分～10時</p>	<p>㉙バサジィ大分 対 バルドラール浦安 正午～ 3977</p> <p>㉚コンパルホールクリスマスコンサート～クリスマスの森～ 午後1時～2時 コンパル ☎538-3700</p>
21	22	23	24	25	26	27
				<p>㉛月夜の星空散歩 (～26日) 午後6時30分～10時</p>	<p>㉜バサジィ大分 対 ボルクバレット北九州 正午～ 3977</p>	<p>㉝月と火星で星じまい。 午後6時30分～10時</p>
28	29	30	31	1/1	2	3
<p>年末・年始の業務のお知らせ 12月29日(火)～3年1月3日(日)は閉庁します。各施設の休館やごみの収集・受け入れを含め、詳しくは、市報おおいた12月15日号でお知らせします。</p>						

エコライフプラザは施設内電気設備点検のため、12月13日(日)は臨時休館します。 ☎588-1410

「地球温暖化防止月間」です

地球温暖化防止のために、一人ひとりができることから始めましょう。

12月3日から9日は「障害者週間」です

12月4日から10日は「人権週間」です

期間中さまざまな行事を開催します。詳しくは、P10・11をご覧ください。

① 関崎海星館 (☎574-0100)

大人420円、高校生210円、中学生以下無料 ※火曜日休館

■ 場所

市美術 市美術館

ライフ ライフパル

観通ド 昭和電工ドーム大分

3977 サイクルショップコダマ大洲アリーナ

コンパル コンパルホール

② 無料イベント

③ スポーツイベント

④ 今号掲載ページ

今月の納税

納期限
国民健康保険税 第7期 12/28(月)

納期限
令和3年 固定資産税 第4期 1/4(月)

市税の納付は便利で確実な口座振替(自動払込)をご利用ください。 固 納税課 ☎537-5611
固 国保年金課 ☎537-5616